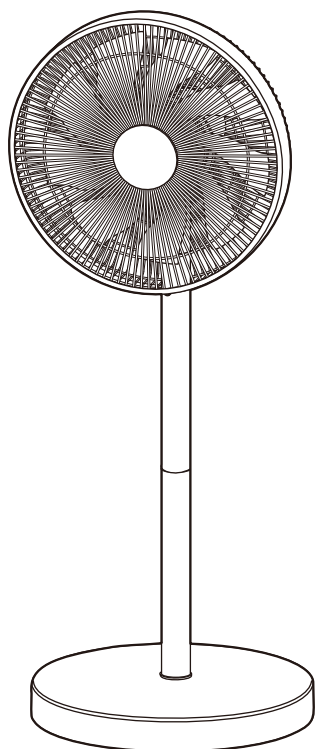


- 業務用として使用しないでください。
- 他の用途で使用しないでください。
思わぬ事故の原因になります。

家庭用

DCハイリビング扇風機 AHRX-FGD30



もくじ

■ 安全上の注意	1～4
■ 各部の名称	5
■ 組み立てかた	6～8
■ リモコンの準備	9
■ 使いかた	
● 操作部と表示部の名称	10
● ACアダプターを家庭用コンセントに差し込む	11
● 運転する	11
● 風量を設定する	12
● リズム風運転を設定する	12
● 左右自動首振り運転を設定する	13
● 上下自動首振り運転を設定する	14
● 切タイマーを設定する	15
● 使用後は	16
■ お手入れ	16～18
■ 収納	19～23
■ 仕様	24
■ 故障かな?と思ったら	24
■ 長期使用製品についての注意	25
■ アフターサービスについて	25
■ MEMO	26
■ 保証書	裏表紙

この製品は、海外では使用できません。
FOR USE IN JAPAN ONLY

- このたびは、弊社扇風機をお買い上げいただき、誠にありがとうございました。
- 使用する前に、この取扱説明書を必ずよく読み正しく安全に使用してください。
- 読んだあとは、大切に保管してください。

最新情報はオリジナルブランドページ

YAMAZEN BOOK を
チェック!



随時情報を更新中!

安全上の注意

使用する前に「安全上の注意」をよく読み、必ず守ってください。

※ここに示した項目は、製品を安全に正しく使用するためや、使用する人や他の人々への危害や財産への損害を未然に防止するためのものです。また危害や損害の大きさと切迫の程度を明示するために、誤った取扱いをすると生じることが想定される内容を「警告」「注意」の2つに区分しています。いずれも安全に関する重要な内容ですので、必ず守ってください。



警告

この表示を無視して誤った取扱いをすると、死亡 または 重傷を負うことが想定される内容を示しています。



注意

この表示を無視して誤った取扱いをすると、傷害を負ったり物的損害の発生が想定される内容を示しています。

絵表示の例



① 記号は、禁止「してはいけないこと」を表示しています。図の中に具体的な禁止内容（左図の場合は、分解禁止）が描かれています。



② 記号は、強制「しなければいけないこと」を表示しています。図の中に具体的な指示内容（左図の場合は、電源プラグをコンセントから抜く）が描かれています。

※読んだあとは、使用する人がいつでも手に取れる場所に、必ず保管してください。



警告

■ ACアダプター、ケーブル、プラグ、プラグ差込口について



ACアダプターやケーブルのプラグは、根元まで確実に真っ直ぐ差し込む

指示に従う

- 発熱・感電・火災の原因になります。
- ◎ 斜めに差し込まない。



指示に従う

本体、ACアダプター、ケーブル、プラグ、プラグ差込口に破損、故障、異常があったり、異常に熱くなるときは、直ちに使用を中止する

- けが・感電・火災の原因になります。
- ※故障・異常例
25ページの「長期使用製品についての注意」を参照して異常があるときは、直ちに使用を中止する。
必ずACアダプターをコンセントから抜き、お買上げの販売店に点検や修理を依頼してください。



禁止

ACアダプター、ケーブル、プラグ、プラグ差込口が傷んでいた、プラグの差し込みがゆるいときは、使用しない

- ショート・感電・火災の原因になります。
- ※ACアダプター、ケーブル、プラグが傷んでいるときは、そのまま使用しないで、お買上げの販売店に、必ず交換を依頼してください。
- ※プラグ差込口が傷んでいるときは、お買上げの販売店に、修理を依頼してください。



禁止

ACアダプターを家庭用コンセント（AC100V）以外で使用したり、コンセントや配線器具の定格を超える使いかたはしない

- 家庭用コンセント（AC100V）以外で使用すると、誤作動・故障の原因になります。
- コンセントや配線器具の定格を超える使いかた（タコ足配線など）をすると、異常発熱・火災の原因になります。
- 海外では、使用できません。（日本国内専用）



指示に従う

定期的にACアダプター、プラグ、プラグ差込口のホコリをふき取る

- ホコリがたまると、湿気によって絶縁不良となり、ショート・感電・火災の原因になります。
- ◎ ホコリは、乾いたふきんでふき取る。



禁止

ACアダプター、ケーブル、プラグ、プラグ差込口を傷付けたり、破損させたり、加工したり、熱器具に近づけたり、無理に曲げたり、ねじったり、引っ張ったり、巻き付けたり、たばねて使用しない

- ショート・感電・火災の原因になります。
- ◎ 必ず結束バンドを外して、ケーブルをのばす。

警告

■ ACアダプター、ケーブル、プラグ、プラグ差込口について つづき

 本体やACアダプターを落としたり、強い衝撃を与えない ●感電・火災の原因になります。 禁止	 長期間使用しないときは、ACアダプターをコンセントから抜く ●けが・感電・漏電・火災の原因になります。 指示に従う
 子供や動物（犬や猫など）がACアダプター、ケーブル、プラグで遊ばないように注意する ●ショート・感電・火災の原因になります。 ◎ACアダプター、ケーブル、プラグをおもちゃにしたり、なめたり、かじったりさせない。 指示に従う	 ケーブルの上に、ベースや物を載せたり、挟み込まない ●ショート・感電・火災の原因になります。 禁止

■ 設置について

 蒸気や水がかかる場所、水にぬれた場所、湿気の多い場所に設置しない ●ショート・感電・火災の原因になります。 水ぬれ禁止	 可燃性ガスや引火性の物（ガソリンやシンナーなど）がある場所に設置しない ●爆発・火災の原因になります。 禁止
--	--

■ 使用について

 分解、修理、改造をしない ●けが・感電・火災の原因になります。 ※修理は、お買上げの販売店に依頼してください。 分解禁止	 子供や取扱いに不慣れな方だけで使用しない 乳幼児の手の届く場所で使用したり、保管しない ●けが・感電の原因になります。 禁止
 ガードの中、可動部、すき間に指や棒を入れない ●指を挟んだり、回転部に触れてけがの原因になります。 ◎とくに子供には、注意する。 禁止	 必ず付属のACアダプターを使用する ●故障・発熱・火災の原因になります。 ●付属のACアダプターは、専用品です。 ◎付属のACアダプターを他製品に転用しない。 ◎ACアダプターを他製品から転用したり、市販の物を本製品に使用しない。 指示に従う
 ACアダプター、プラグ、プラグ差込口、端子、すき間、開口部に、金属物や異物を付着させたり、入れない ●ショート・感電・火災の原因になります。 禁止	 本体と接続されたACアダプターをコンセントに差し込んだまま、組み立てや取り外しをしない ●意図せず運転して、破損・けがの原因になります。 ◎各部品の組み立てがすべて完了してからACアダプターをコンセントに差し込む。 ◎運転中に各部品を取り外さない。 禁止
 各部品の組み立ては、確実におこなう ●転倒したり、運転中に部品が外れて羽根が破損したり飛散して、けがの原因になります。 指示に従う	

警告

■ 使用について



禁止

ガードや羽根が組み立てられていない状態で運転しない

- 故障・けがの原因になります。



禁止

ガードやモーター部に布類を掛けたり、ふさいで使用しない
ACアダプターに布類をかぶせて使用しない

- モーターやACアダプターの過熱・火災の原因になります。

■ お手入れ・保管について



プラグを抜く

お手入れのときは、必ずACアダプターをコンセントから抜く

- けが・ショート・感電の原因になります。
- ◎本体と接続されたACアダプターをコンセントに差し込んだまま、お手入れをしない。



ぬれ手禁止

ぬれた手でACアダプターやプラグを抜き差ししない

- ショート・感電の原因になります。



水ぬれ禁止

水に入れたり、水をかけたり、丸洗いをしない

- ショート・感電・火災の原因になります。



ぬれ手禁止

端子をぬらしたり、ぬれた手で組み立てや取り外しをしない

- ショート・感電の原因になります。



指示に従う

包装用ポリ袋は、子供の手の届かない場所に保管する

- 誤って顔にかぶったり、巻き付いたりして、窒息する原因になります。



禁止

各種スプレー（掃除用、整髪用、殺虫剤など）を吹き付けない

- 本体内部にガスが滞留して、爆発・火災の原因になります。
- 変色・破損の原因になります。

注意

■ ACアダプター、USBケーブル、USBポートについて



指示に従う

ACアダプターやプラグを抜くときは、ACアダプターやプラグを持って、真っ直ぐ抜く

- ショート・感電・火災の原因になります。
- ◎ケーブルを引っ張って抜かない。



禁止

ケーブルを持って、本体やACアダプターを引っ張らない

- 設置場所が傷付いたり、ショート・感電・火災の原因になります。



禁止

使用中のACアダプターを長時間触らない

- 低温やけどの原因になります。
- ◎ACアダプターが熱をもつことがあるので注意する。



指示に従う

ACアダプターやケーブルを抜くときは、必ず電源スイッチをタッチして電源を切ってからおこなう

- 故障の原因になります。

⚠ 注意

■ 設置について

 油、油煙、金属粉が発生する場所（厨房や工場）やホコリの多い場所に設置しない ●変形・故障・感電・火災の原因になります。	 屋外に設置しない ●故障・感電・火災の原因になります。
 直射日光が当たる場所、火気や熱源（コンロや暖房器具）の近くに設置しない ●変色・変形・火災の原因になります。	 障害物（カーテンなど）の近くや不安定な場所に設置しない ●障害物（カーテンなど）がガードに吸い込まれ、破損・故障・けがの原因になります。 ●不安定な場所に設置すると転倒や落下して、破損・故障・けがの原因になります。

■ 使用について

 業務用には使用しない ●無理な負担がかかり、破損・故障・火災の原因になります。	 組み立てや取り外しのときに、すき間で指を挟まないように十分注意する ●けがの原因になります。
 運転中は、ガードに頭髮や衣類（ひも類）を近づけない ●頭髮や衣類が巻き込まれ、破損・故障・けがの原因になります。	 市販の扇風機カバーをガードに取り付けるときは、たるみがない物を使用する ●たるみがあるとガードに吸い込まれ、破損・故障・けがの原因になります。
 風を長時間、身体にあてない ●健康を害する原因になります。	 コイン形リチウム電池の取扱いには、十分注意する ●破裂・傷害・火災の原因になります。 ◎分解したり、改造をしない。 ◎加熱したり、火の中に入れない。 ◎使用済みの電池は、絶縁しておく。 ◎乳幼児の手の届く場所に置いたり、保管しない。 誤飲の原因になります。 ※万一飲み込んだときは、すぐに医師に相談してください。
 手でガードやモーター部を押さえて、左右自動首振り運転や上下自動首振り運転を停止させない ●故障の原因になります。	指示に従う
 運転中に移動させない ●故障・けがの原因になります。 ◎移動するときは、電源を切ってACアダプターやプラグを抜く。	指示に従う

■ お手入れ・保管について

 電源を切った直後に、お手入れをしない ◎モーター軸付近が熱くなっていることがあるので注意する。	 お手入れには、シンナー、ベンジン、漂白剤、みがき粉、たわし、スポンジの研磨面、金属ブラシ類は使用しない ●変色・傷・破損の原因になります。 ◎お手入れは、16～18ページの「お手入れ」を参照する。 ◎傷が付きやすい物やかたい物でお手入れをしない。
 ACアダプター、プラグ、プラグ差込口の汚れは、乾いたやわらかいふきんでふき取る ●故障・感電の原因になります。 ◎ぬれたふきんでふかない。	指示に従う

各部の名称

本体正面

リモコン 受信部

リモコン受信部は、
本体（モーター部）
前面上部にあります。

羽根

クリップ

ベース

本体側面

後ガード

前ガード

本体（モーター部）

アーム

支柱 B

支柱 A

操作部

取っ手

ACアダプター
(電源プラグ)

ケーブル

DCプラグ

支柱「B」を本体側に
支柱「A」をベース側
にして組み立てる。

プラグ
差込口

お知らせ

- 光のあたり具合によって、本製品の表面に線状のような跡や、模様のようなものが見えることがありますが、これは樹脂成型の特性によるもので、傷や汚れなどの不具合が生じているものではありません。品質には問題ありませんので、安心してご使用ください。

付属品

送信部

リモコン

コイン形リチウム電池
(CR2025:1個)

ストッパー

ボタン

締め付けひも

収納袋

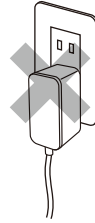
- ボタンを押しながらストッパーをスライドさせて収納袋の口を締め付けます。

- 本書は、イラストを用いて説明しています。実際の製品とは、多少異なることがあります。

組み立てかた

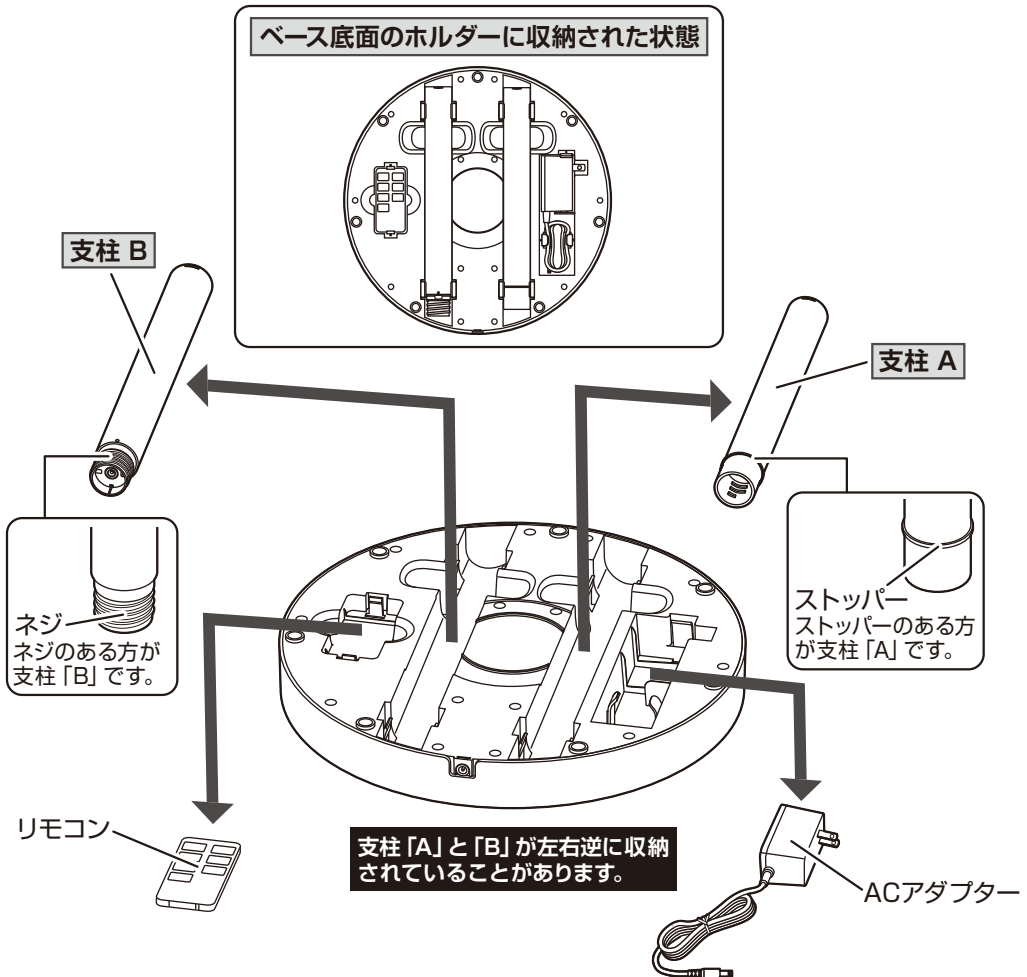
※組み立てのときは、けがをしないように十分ご注意ください。

本体と接続されたACアダプターをコンセントに差し込んだまま、組み立てない。
各部品の組み立てがすべて完了してからACアダプターをコンセントに差し込む。



ベースから支柱、リモコン、ACアダプターを取り出す

- ベース底面に収納してある、支柱、リモコン、ACアダプターを取り出します。



組み立てかた

ベースと支柱の組み立て

組み立てかたをかえることで、2通りのポジションで使用することができます。

ハイポジションで使用するとき〔支柱を2本使用します〕

■支柱を組み立てるときは、先にベースと支柱「A」を組み立てます。

①支柱「A」を組み立てる

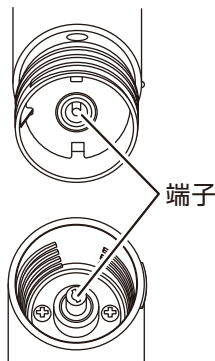
●支柱「A」のストッパー側をベースに差し込み、右に回して確実に締め付けます。

②支柱「B」を組み立てる

●支柱「B」のネジを支柱「A」に差し込み、右に回して確実に締め付けます。

端子について

●支柱やベースの接続部には、端子があります。



※支柱を組み立てるときは、支柱の上下の向きや傾きに十分注意してください。
端子が破損する原因になります。

ネジ山に注意し、傾きのないよう確実に締め付ける。

② 支柱 B

ネジを下にして差し込み
軽く止まるまで
右に回す
(時計回り)

① 支柱 A

ストッパーを下
にして差し込み
止まるまで
右に回す
(時計回り)

ベース

支柱 B の「●」刻印が
支柱 A の「—」刻印
の範囲内に合うまで
締め付ける。

※締め付けがゆるい状態
や範囲外で締め付けると、
ガタつきや外れなくなる
原因になります。

支柱 B
の刻印

「●」刻印が
この範囲内
に合うまで
締め付ける。

支柱 A の刻印

支柱 A

ストッパー
ストッパー側
を差し込む

注意

※支柱を組み立てるときは、傾きのないように確実に組み立ててください。

傾いた状態で組み立てると、ネジ山や端子が破損する原因になります。

※ベースと支柱を組み立ててから、本体を組み立ててください。

本体と支柱を先に組み立てると、重心バランスが悪くなって組み立てるときにぐらつき、ネジ山や端子の破損・けがの原因になります。

組み立てかた

ベースと支柱の組み立て つづき

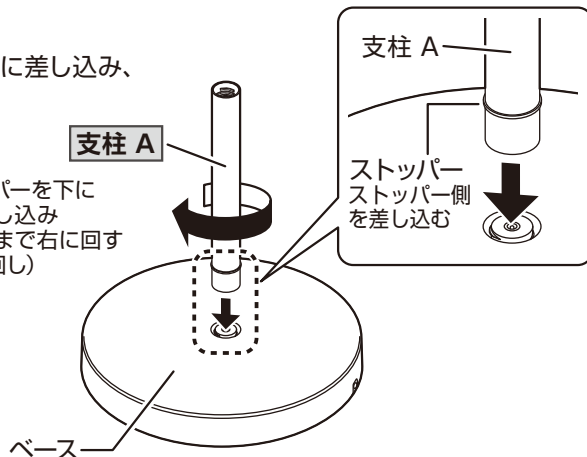
ローポジションで使用するとき〔支柱を1本使用します〕

支柱「A」を組み立てる

- 支柱「A」のストッパー側をベースに差し込み、右に回して確実に締め付けます。
- 支柱「B」は使用しません。

ネジ山に注意し、傾きのないよう確実に締め付けろ。

ストッパーを下にして差し込み止まるまで右に回す（時計回り）



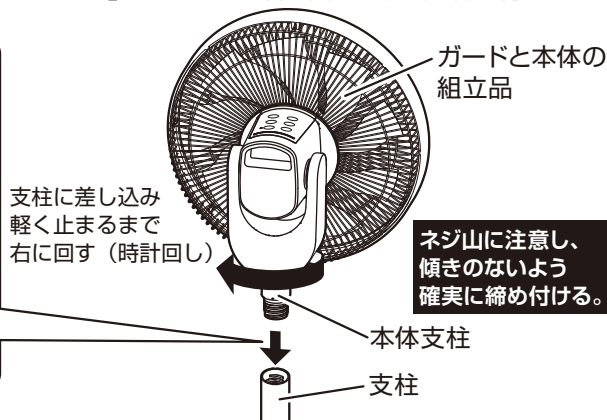
支柱と本体の組み立て

- ガードと本体の組立品を支柱「B」または「A」に差し込み、右に回して確実に締め付けます。

本体支柱の「●」刻印が支柱の「—」刻印の範囲内に合うまで締め付ける。

※締め付けがゆるい状態や範囲外で締め付けると、ガタつきや外れくなる原因になります。

本体支柱の刻印 「●」刻印がこの範囲内に合うまで締め付ける。



注意

※本体を組み立てるときは、本体がぐらつかないようにしっかり持って、傾きのないように確実に組み立ててください。

傾いた状態で組み立てると、ネジ山や端子が破損する原因になります。

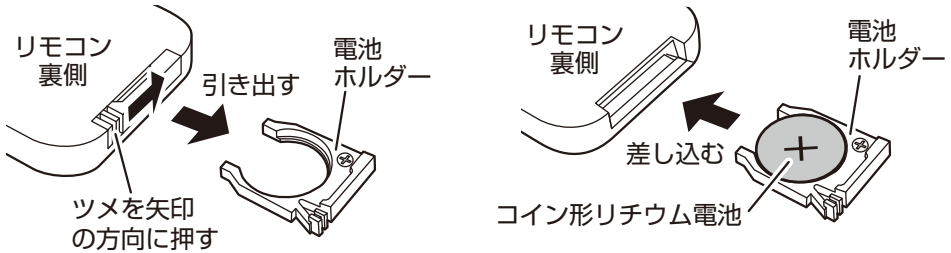
※ベースと支柱を組み立ててから、本体を組み立ててください。

本体と支柱を先に組み立てると、重心バランスが悪くなって組み立てるときにぐらつき、ネジ山や端子の破損・けがの原因になります。

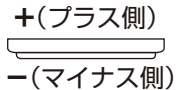
リモコンの準備

コイン形リチウム電池の入れかた

- 電池ホルダーのツメを矢印の方向に押しながら、電池ホルダーを引き出します。
- 電池の+側を上にして電池ホルダーに載せ、電池ホルダーをリモコンに差し込みます。



- ※付属のコイン形リチウム電池は、テスト用のため早く消耗することがあります。リモコン操作ができなくなったときは、電池を交換してください。
- ※交換用電池は、市販のコイン形リチウム電池 CR2025 1個をお買求めください。

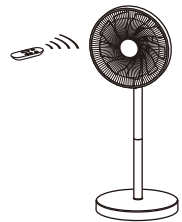


注意

- ※電池の+と-を間違えないように、正しく入れてください。
- ※損傷(変形や傷)があったり、異物が付着した電池は、使用しないでください。
- ※液漏れしたときは、素手で液に触れないでください。万一触れたときは、水でよく洗い医師に相談してください。
- ※リモコンを長期間使用しないときは、電池を取り出してください。
- ※使用済みの電池を廃棄するときは、+と-それぞれの電極にビニルテープを貼って必ず絶縁してから、各自治体の指示に従い廃棄してください。

操作のしかた

- リモコン送信部をリモコン受信部に向け、ボタンを押して操作します。
- リモコンで操作できる範囲は、約3mです。
- 次のような場所では、リモコンで操作できないことがあります。
 - ◎リモコン送信部とリモコン受信部の間に、ガードや羽根以外の障害物がある場所。
 - ◎リモコン受信部に、直射日光や照明器具の強い光が当たる場所。
 - ◎インバーター照明器具を使用している場所。



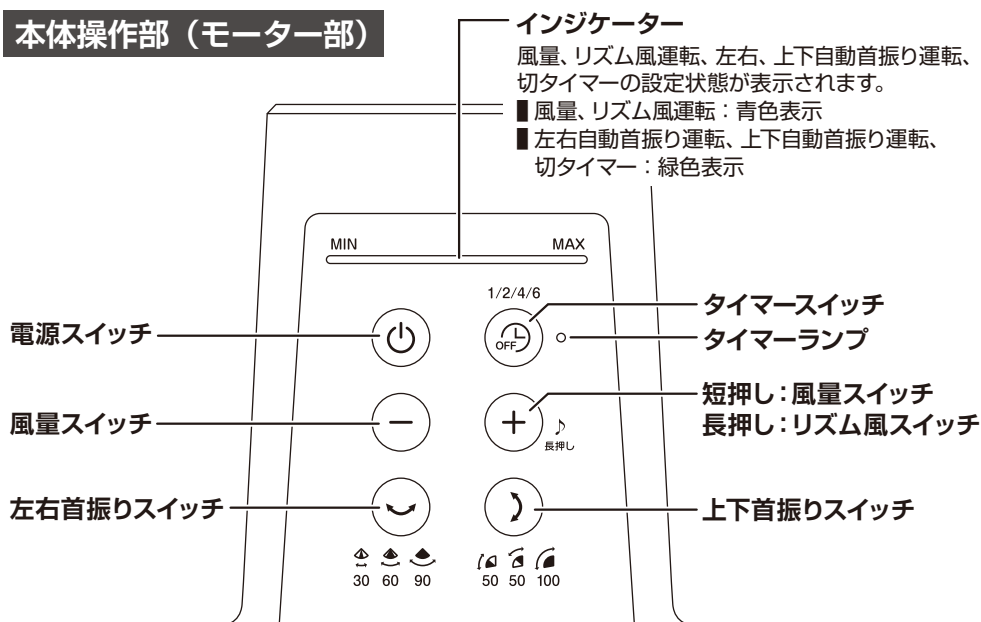
注意

- ※リモコンを落としたり、踏んだり、リモコン送信部を傷付けたり、液状の物をかけないでください。リモコンで操作できなくなる原因になります。

使いかた

操作部と表示部の名称

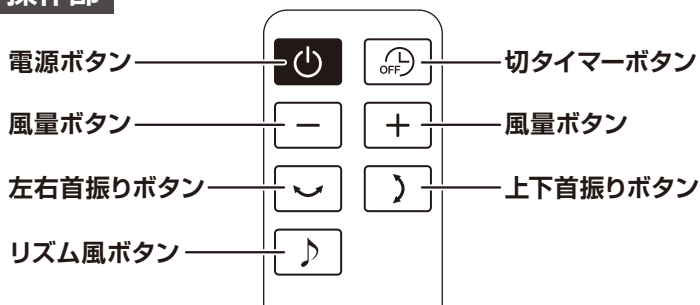
本体操作部（モーター部）



お知らせ

- 各スイッチは、タッチスイッチになっています。
指が汚れていたり、ぬれていると反応しないことがあります。
- 本体操作部の一部が暖かくなることがありますが、故障ではありません。

リモコン操作部



お願い

- ※スイッチやボタンは、1つずつタッチ または 押してください。
 (2つのスイッチやボタンを同時にタッチしたり、押さないでください)

使いかた

※使用するときは、事故防止のため下記に注意してください。

警告



ガードの中、可動部、すき間に指や棒を入れない

●指を挟んだり、回転部に触れてけがの原因になります。

禁止 ◎とくに子供には、注意する。



ガードや羽根が組み立てられていない状態で運転しない

●故障・けがの原因になります。

ACアダプターを家庭用コンセント (AC100V) に差し込む

- ①ケーブルのプラグをプラグ差込口に、根元まで確実に差し込みます。
- ②ACアダプターを家庭用コンセントに、根元まで確実に差し込みます。

必ず結束バンドを外して、
ケーブルをのぼす。
ACアダプターやケーブルの
プラグを真っ直ぐ差し込む。



運転する

青色で風量「1」を表示



電源を入れたときのインジケーター
(メモリ機能がはたらいていない状態)



- 電源スイッチをタッチします。
- 電源が入り、風量「1」で運転を開始します。
インジケーターが青色点灯し、風量「1」を表示します。
(初期状態運転)
- メモリ機能がはたらいているときは、メモリしている設定
内容で運転を開始します。
- 運転中に電源スイッチをタッチすると、電源が切れます。

お知らせ

- 運転中にACアダプターが熱を持つことがありますが、故障
ではありません。
※ACアダプターが手で持てないほど熱くなったときは、本体
の電源を切ってからACアダプターをコンセントから抜き、
お買上げの販売店に点検や修理を依頼してください。

減光について

- 就寝時での使用も想定し、無操作状態が約30秒継続すると、インジケーターと
タイマーランプが減光する仕様です。
再度各スイッチのいずれかを操作すると、元の明るさにもどります。

メモリ機能について

■メモリ機能が付いています。

- 前回運転終了時の「風量」、「リズム風運転」、「各自動首振り運転：左右、上下、
左右+上下のいずれか」の設定状態がメモリされます。
- メモリ機能がはたらいていると次に電源を入れたとき、メモリした内容が自動的に
設定され運転を開始します。
- メモリ機能は、ACアダプターをコンセントから抜いたり、停電して電源が供給され
なくなるとリセットされます。

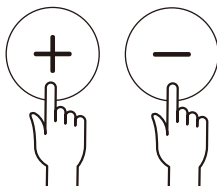
使いかた

風量を設定する

青色で風量「4」を表示



風量を「4」に設定したときのインジケーター



- 運転中に、風量スイッチをタッチします。
- インジケーターを見ながら設定します。

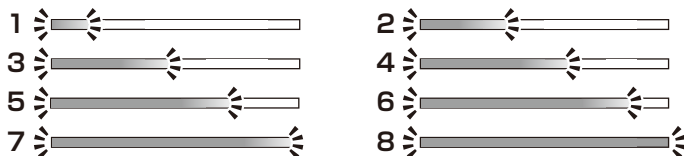
+ スイッチをタッチすることにより風量が強くなります。

1 → 2 → 3 → 4 → 5 → 6 → 7 → 8

- スイッチをタッチすることにより風量が弱くなります。

8 → 7 → 6 → 5 → 4 → 3 → 2 → 1

各風量のインジケーター 青色で点灯表示



お知らせ

- 風量「8」のときに + スイッチをタッチしたり、風量「1」のときに - スイッチをタッチすると「ピッピッピッ」と音が鳴り、それ以上風量が設定できないことをお知らせします。
- 風量によっては、共振音がすることがありますが、異常ではありません。

リズム風運転を設定する

■ 自動的に風の強さをかえて運転します。

設定されている
風量表示で青色点滅



風量「4」でリズム風運転を設定したときのインジケーター



長タッチ

- 運転中に、風量 + スイッチを長タッチします。
- 設定されている風量のインジケーターが青色点滅にかわり、リズム風運転が設定されます。
- リズム風運転設定中に風量 + スイッチを長タッチすると、リズム風運転が解除されます。

リモコンで設定するときは



- リズム風ボタンを押します。
(リモコンで設定するときは、長押しする必要はありません)

使いかた

左右自動首振り運転を設定する

緑色で首振り角度
「90°」を表示

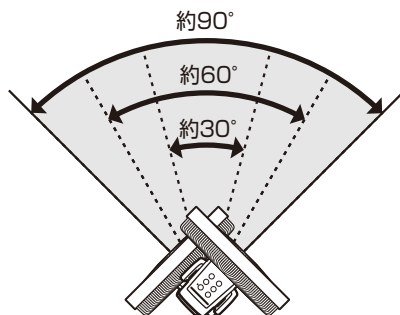


首振り角度を「90°」に設定
したときのインジケーター



- 運転中に、左右首振りスイッチをタッチします。
- 現在設定中の表示からインジケーターが緑色点灯にかわり、左右首振り角度を表示して左右自動首振り運転が設定されます。
- 無操作状態が3秒間つづくと、現在運転中の風量 または切タイマー表示にもどります。
- スイッチをタッチすることにより、左右首振り角度が下記のように順送りで設定されます。
- インジケーターを見ながら設定します。

30° → 60° → 90° → 左右自動首振り
(角度) 運転解除



左右首振り角度のインジケーター 緑色で点灯表示



左右や上下自動首振り運転の起点設定について

左右や上下自動首振り運転を設定すると、最初に首振りの起点設定をおこないます。このとき、一度最大まで首を振ったあと首振りが一時的に止まって起点を設定します。

● 起点設定は、下記のとくにおこないます。

- お買上げ後、最初に左右や上下自動首振り運転を設定したとき。
- 停電 または コンセントからACアダプターを抜き、再び通電して左右や上下自動首振り運転を設定したとき。

注意

※ 左右や上下自動首振り運転中や停止中に、手でガードを持って無理矢理左右や上下に動かさないでください。(手動で首振りさせない)

無理矢理動かすと故障したり、首振りの起点がズれる原因になります。

首振りの起点がズれると首振りの範囲がズれたり、電源を切ったとき上下首振りが正面にもどらないことがあります。

そのようなときは、一度ACアダプターをコンセントから抜き少し待ってからACアダプターを差し直し、電源を入れて首振りの起点設定をやり直してください。

使いかた

上下自動首振り運転を設定する

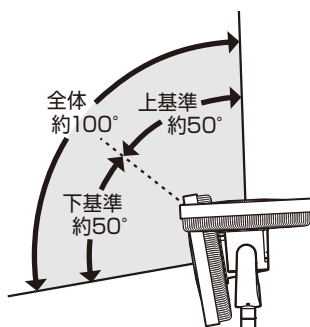
緑色で首振り角度
「100°」を表示



首振り角度を「100°」に設定
したときのインジケーター



- 運転中に、上下首振りスイッチをタッチします。
- 現在設定中の表示からインジケーターが緑色点灯にかわり、上下首振り角度を表示して上下自動首振り運転が設定されます。
- 無操作状態が3秒間つづく、現在運転中の風量 または切タイマー表示にもどります。
- スイッチをタッチすること、上下首振り角度が下記のように順送りで設定されます。
- インジケーターを見ながら設定します。



上下首振り角度のインジケーター 緑色で点灯表示



お知らせ

- 上下自動首振り運転の運転中や停止中（ガードが正面を向いていない状態）に電源を切ると、インジケーターが緑色点滅して、自動的にガードを正面にもどします。（正面にもどるとインジケーターが消灯）
- 首振り機構は、首振りモーターとその他連結部品で構成されており、首振り運転中に首振りモーターの回転音やギア音がすることがありますが、異常ではありません。

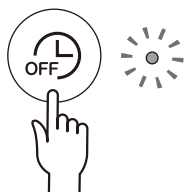
切タイマーを設定する

■ 設定時間が経過すると電源が切れます。

緑色で4時間を表示



切タイマーを4時間に設定
したときのインジケーター



タイマーランプ：点灯

- 運転中に、タイマースイッチをタッチします。
- タイマーランプが点灯し、現在設定中の表示からインジケーターが緑色点灯にかわり、切タイマー時間を表示して切タイマーが設定されます。
- スイッチをタッチすることにより、切タイマー時間が下記のように順送りで設定されます。
- インジケーターを見ながら設定します。



- 設定後、時間が経過するとインジケーターの時間表示が変わり、電源が切れるまでの残り時間を表示します。
- 風量は「1」～「8」に設定できます。
- リズム風運転、左右自動首振り運転、上下自動首振り運転を同時に設定することができます。

切タイマー時間のインジケーター 緑色で点灯表示



お知らせ

- 切タイマーを設定すると、インジケーターは切タイマーの時間を優先表示します。
- 切タイマー設定中に、タイマー以外のスイッチをタッチすると、一時的にインジケーターがタッチしたスイッチの表示にかわり、設定をかえることができます。
- タイマー以外のスイッチをタッチしてから、無操作状態が3秒間つづくと、インジケーターが切タイマー時間の表示にもどります。

8時間自動OFFタイマーについて（切り忘れ防止機能）

安全のため、約8時間 運転すると切り忘れ防止機能がはたらいて、自動的に運転を停止します。（電源が切れます）

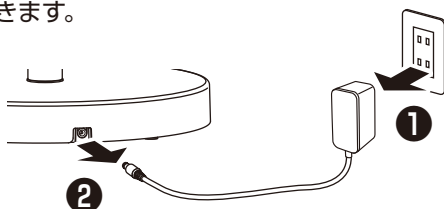
途中で各スイッチのいずれかを操作したときは、操作した時点から8時間後に電源が切れます。

- 切タイマー設定時は、設定した時間で電源が切れます。

使用後は

- 電源スイッチをタッチして電源を切ります。
- ①ACアダプターをコンセントから抜きます。
- ②ケーブルのプラグを抜きます。

ケーブルのプラグ
やACアダプター
を真っ直ぐ抜く。



注意

※ケーブルのプラグを抜くときは、必ずプラグを持って真っ直ぐ抜いてください。
ケーブルを引っ張って抜くと、プラグ差込口がぐらついたり、接触不良・断線の原因になります。

お手入れ

モーター部、ガード、羽根にホコリが多量に付着すると異常音、振動、モーターの過熱の原因になります。

※こまめにガードや羽根を取り外して、お手入れをしてください。

※お手入れをするときは、けがを防止するためゴム手袋を着用してください。

※各部品を取り外したり、お手入れをするときは、けがをしないように十分注意してください。

⚠ 警告



お手入れのときは、必ずACアダプターをコンセントから抜く

●けが・ショート・感電の原因になります。

プラグを抜く ◎ 本体と接続されたACアダプターをコンセントに差し込んだまま、お手入れをしない。



水に入れたり、水をかけたり、丸洗いをしない

水入れ禁止

●ショート・感電・火災の原因になります。

必ずお守りください

※各部品を取り外したり、お手入れをするときは、必ずACアダプターをコンセントから抜いてください。

お願い

※ガードや羽根を取り外すときは、ガードを正面に向けておこなってください。
(無理に正面に向けない)

左右の向きをかえるときは、左右自動首振り運転をして正面に向けてください。

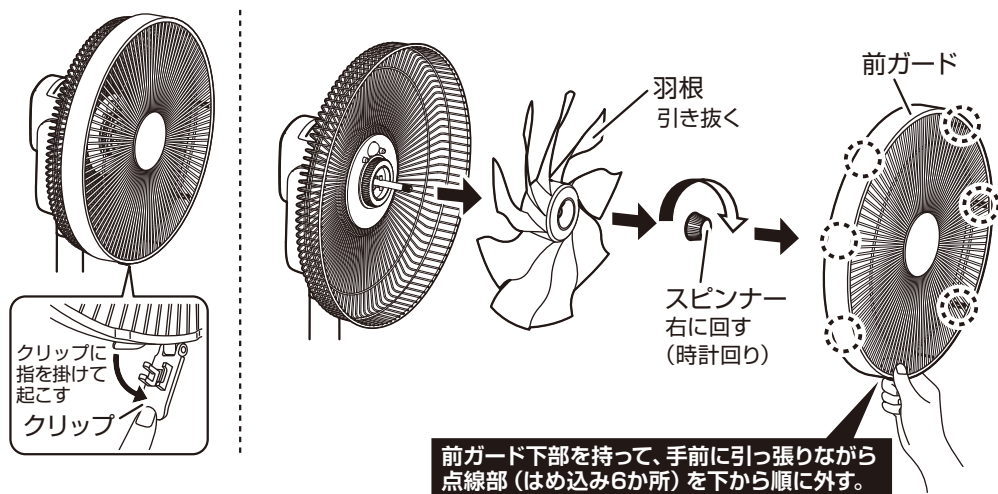
上下の向きをかえるときは、上下自動首振り運転中に電源スイッチをタッチして、自動的に正面に向くまで待ってください。

お手入れ

前ガード、羽根、後ガード

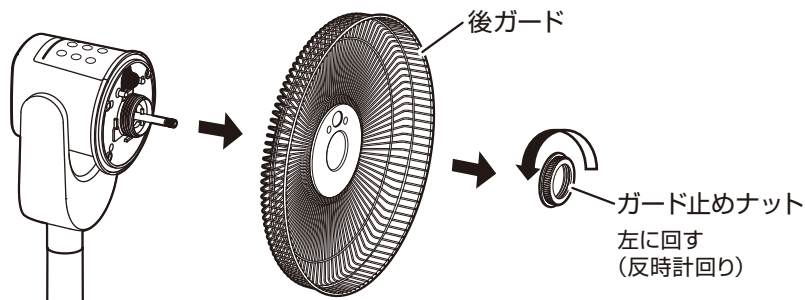
前ガード、羽根の取り外しかた

- クリップを起こして前ガード、スピナー、羽根の順に取り外します。



後ガードの取り外しかた

- ガード止めナット、後ガードの順に取り外します。

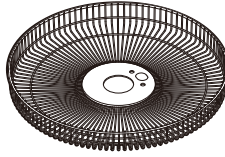
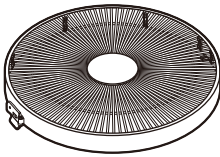


お手入れ

前ガード、羽根、後ガード つづき

お手入れのしかた

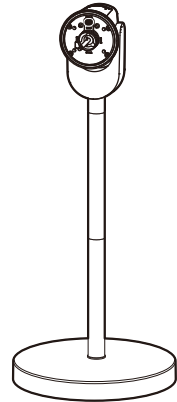
- 掃除機のソフトブラシで、ホコリを吸い取ります。
- 乾いたやわらかいふきんで、ホコリや汚れをふき取ります。
- 落ちにくい汚れは、薄めた食器用中性洗剤に浸したやわらかいふきんをよくしぼって、ふき取ります。
さらに乾いたやわらかいふきんで、洗剤が残らないようにきれいにふき取ります。



本体、支柱、ベース

お手入れのしかた

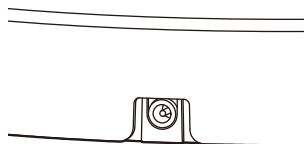
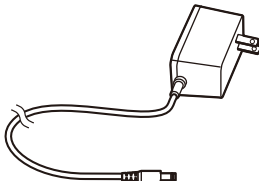
- 掃除機のソフトブラシで、ホコリを吸い取ります。
- 乾いたやわらかいふきんで、ホコリや汚れをふき取ります。
- 落ちにくい汚れは、薄めた食器用中性洗剤に浸したやわらかいふきんをよくしぼって、ふき取ります。
さらに乾いたやわらかいふきんで、洗剤が残らないようにきれいにふき取ります。



ACアダプター、プラグ、プラグ差込口

お手入れのしかた

- 乾いたやわらかいふきんで、ホコリや汚れをふき取ります。
※ACアダプター、プラグ、プラグ差込口は、ぬれたふきんでふかないでください。



収 納

※取り外しの際は、けがをしないように十分ご注意ください。

本体、支柱、ベースの取り外し

本体を取り外す

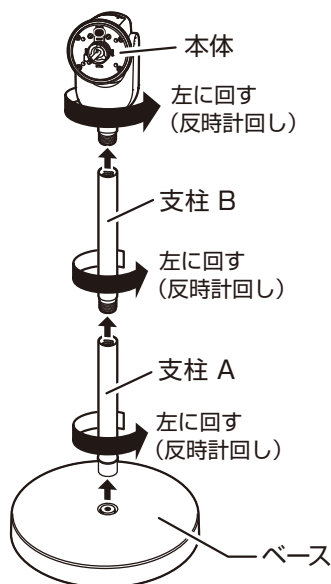
- 支柱「B」をしっかり持って、本体を左に回して取り外します。

支柱「B」を取り外す

- 支柱「A」をしっかり持って、支柱「B」を左に回して取り外します。

支柱「A」を取り外す

- ベースを押さえて、支柱「A」を左に回して取り外します。



後ガードの組み立て

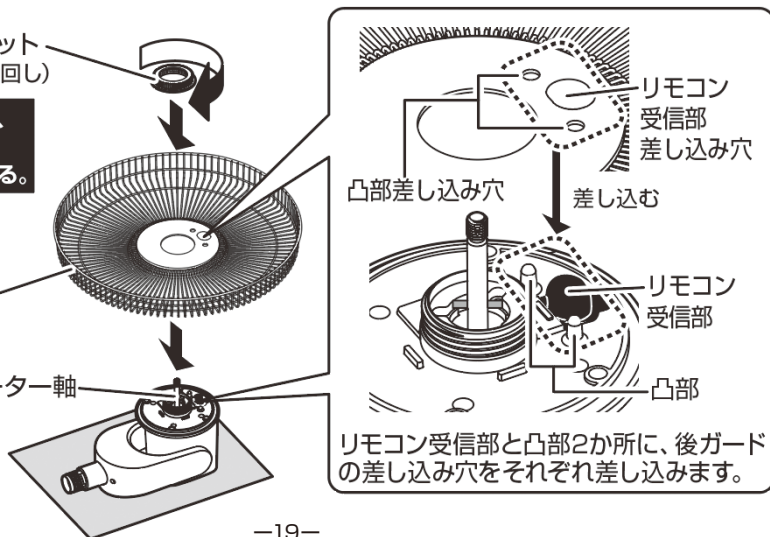
- やわらかい布などの上に、モーター軸を上にして本体を置きます。
- 後ガードを本体（モーター部前面）に差し込み、ガード止めナットを締め付けて後ガードを固定します。

ガード止めナット
右に回す（時計回し）

ネジ山に注意し、
傾きのないよう
確実に締め付ける。

後ガード

モーター軸



収 納

羽根の組み立て

- 羽根をモーター軸に差し込み、スピナーを締め付けて羽根を固定します。

羽根を持ちながらスピナーを
左に回す(反時計回し)

スピナー

羽根

ネジ山に注意し、
傾きのないよう
確実に締め付ける。

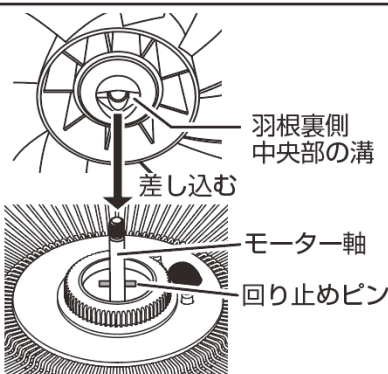
前側シール

羽根中央部の平らな
面に貼ってある「前側」
シールを上にして
羽根を差し込む。

指入れ注意シール

はがさない。

■ 前側シール、指入れ注意
シールの貼り位置は、左図
の限りではありません。



モーター軸の回り止めピンに、羽根裏側
中央部の溝をかみ合わせます。

前ガードの組み立て

- 後ガードの合わせマークに、前ガードのフックを合わせて掛けます。
- 前ガードを押さえて後ガードにはめ込み、クリップで固定します。

点線部(ツメ6か所)
を確実にめ込む。

前ガード

はめ込む

後ガード

合わせ
マーク

フック

クリップを
押し込んで
固定する
クリップ

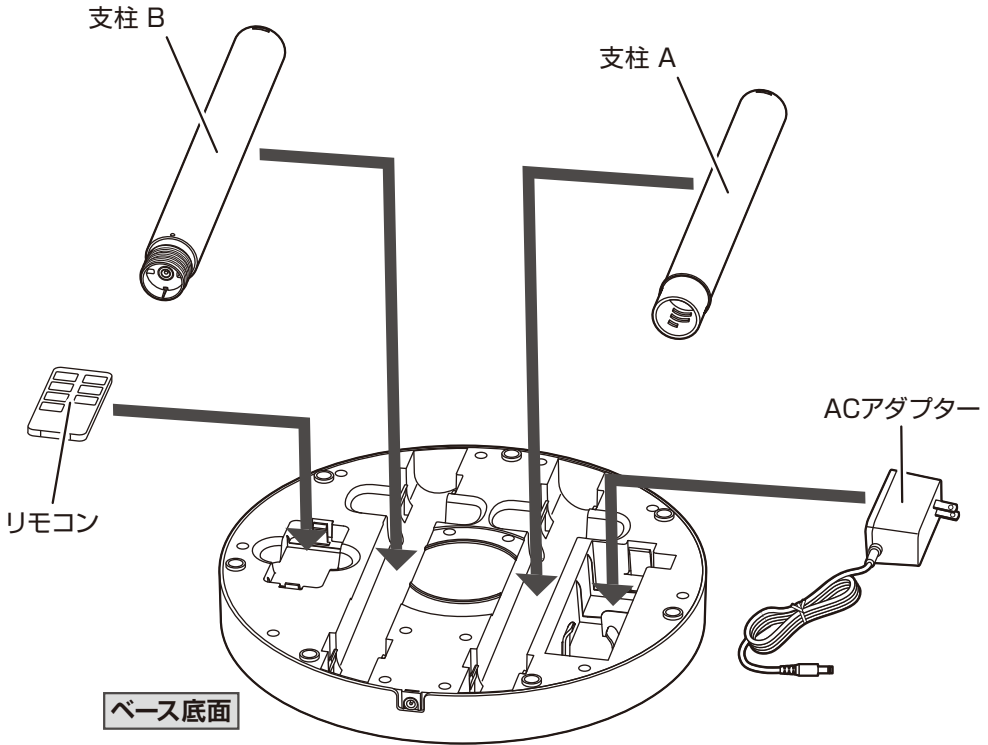
お願い

※前ガードをはめ込むときは、手で後ガードを抱え込むようにしながら、前ガードを
押さえてはめ込んでください。

収 納

ベースに支柱、リモコン、ACアダプターを収納する

- ベース底面のホルダーに支柱、リモコン、ACアダプターを収納します。
※ホルダーのツメにかかるまで、押し込んで収納してください。



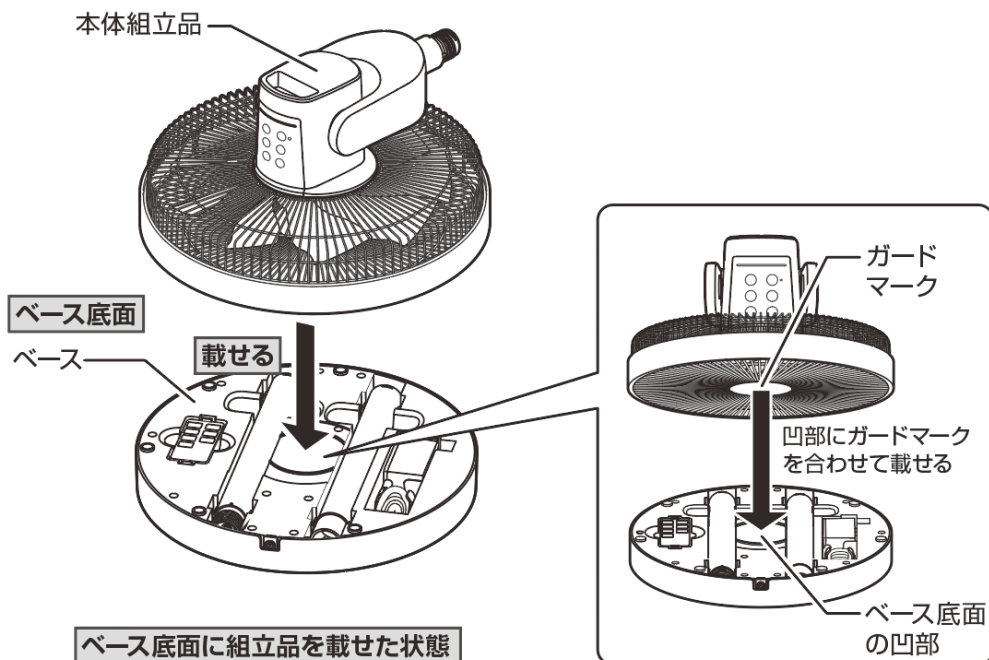
お願い

- ※リモコンは、電池を取り出してから保管してください。
- ※ACアダプターを収納するときは、ケーブルの根元を無理に曲げたり、ケーブルを無理に押し込んだりしないで、ケーブルをきれいにまとめて収納してください。
異常発熱・ショート・火災の原因になります。

収 納

ガード、羽根、本体の組立品をベースに載せる

- ベース底面に、ガード、羽根、本体の組立品を載せます。



注意

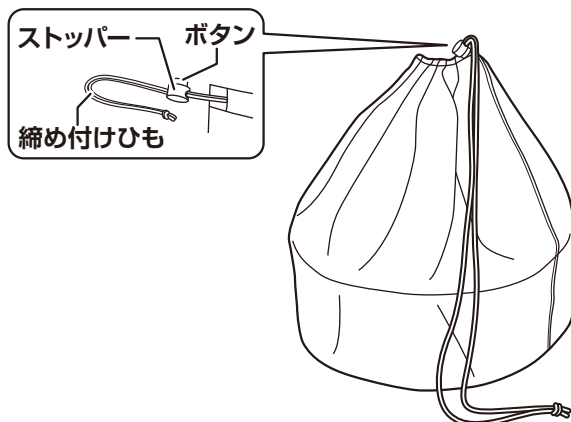
※ベース底面に本体組立品を載せるときは、ACアダプターのケーブルを挟まないように注意してください。
ケーブルが破損する原因になります。

収 納

保 管

- 保管の前は、必ずお手入れをしてよく乾燥させます。
- ベースと本体組立品を収納袋に入れます。
- ストッパーにあるボタンを押しながら、ストッパーをスライドさせて収納袋の口を締め付け、ボタンを離して固定します。
- 直射日光や湿気を避けて保管します。
(湿ったまま保管するとカビの発生、異臭、故障の原因になります)

収納袋に入れた状態



注意

- ※収納袋を乱暴に扱ったり、収納した状態で上に物を載せたりしないでください。
- ※収納袋は、洗濯機で洗ったり、アイロンをかけないでください。



- ※水やぬるま湯で薄めた中性洗剤で、軽く押し洗いをして十分水分をふき取り、日陰でつり干乾燥してください。

仕 様

電源(ACアダプター)	入力:AC 100-240V 50-60Hz 0.8A
	出力:DC 24.0V 1.0A
消 費 電 力	21W
製 品 寸 法(約)	ハイポジション時 幅:350mm×奥行:350mm (ガード上向き時 370mm)×高さ:940mm
	ローポジション時 幅:350mm×奥行:350mm (ガード上向き時 370mm)×高さ:660mm
製 品 質 量(約)	ハイポジション時:3.5kg
	ローポジション時:3.3kg
自動首振り角度(約)	左右:30°/60°/90°
	上下:50°(下基準)/50°(上基準)/100°(全体)
ケ ー ブ ル 長(約)	1.6m

●製品の仕様や外観などは、改善などのため予告なく変更することがあります。

故障かな？と思ったら

※お問い合わせや修理を依頼される前に、下記を確認してください。

症 状	原 因	処置 または お知らせ
電源が入らない	●ACアダプターやプラグが抜けていませんか？	●ACアダプターやプラグを、根元まで確実に差し込んでください。
羽根が回らない 風が出ない	●羽根を逆向きに組み立てていませんか？	●20ページの「羽根の組み立て」を参照して、正しい向きに組み立ててください。
異常な音や振動がある	●ガードや羽根が確実に組み立てられていますか？	●19～20ページの「後ガードの組み立て」、「羽根の組み立て」、「前ガードの組み立て」を参照して、ガードや羽根を正しく組み立て、ガード止めナットやスピナーを確実に締め付けてください。
モーター部が異常に熱い	●モーター部、ガード、羽根にホコリがたまっていますか？	●掃除機でホコリを吸い取り、お手入れしてください。
リモコンで操作できない	●電池が消耗していたり、電池の向きが間違っていたり、ガードや羽根以外の障害物がありませんか？	●9ページの「リモコンの準備」を参照して、新しい電池に交換するか、電池を正しい向きに入れ直してください。
		●リモコン送信部とリモコン受信部の間にガードや羽根以外の障害物があると、操作できないことがあります。

長期使用製品についての注意

長年使用の製品は、熱、湿気、ホコリなどの影響により内部部品が劣化し、発煙・火災のおそれがあります。使用中に次のような症状が見られる場合は、スイッチを切りコンセントからACアダプターを抜いてお買上げの販売店 または 本書記載の「山善 家電お客様サービス係」にお問い合わせください。

- スイッチを入れても羽根が回らない。
- 羽根が回っても、異常に回転が遅かったり不規則。
- 回転するときに異常な音や振動がする。(摩擦音、接触音、打音などがしたり、羽根が折れて振動しているなどの状況)
- モーター部分が異常に熱かったり、こげ臭いにおいがする。
- ケーブルが折れ曲がったり、破損している。
- ケーブルに触れると、羽根が回ったり、回らなかったりと不安定。

異常があれば使用中止!!

すぐにコンセントからACアダプターを抜いてお買上げの販売店 または 本書に記載の「山善 家電お客様サービス係」にお問い合わせください。

設計上の標準使用期間

製品本体に表示してある【設計上の標準使用期間】は、下記に示す標準的な使用条件の下で使用した場合に安全上支障なく使用することができる標準的な期間です。

環境条件	電 圧	AC 100V
	周 波 数	50/60 Hz
	温 度	30℃
	湿 度	65%
	設 置	本書に基づく組み立ておよび設置
負荷条件	本製品の最大定格での運転	
想定時間	運 転 時 間	8h/日
	運 転 回 数	5回/日
	運 転 日 数	110日/年
	スイッチ操作回数	550回/年
	首振運転の割合	100%

製品の故障や劣化は、この条件以外でもさまざまな要因に影響を受けます。標準使用期間に達しない場合でも、上記のような異常が見られた場合にはすぐに使用をやめ、販売店もしくは「山善 家電お客様サービス係」にお問い合わせください。また、「設計上の標準使用期間」は「保証期間」とは違い、本製品の無償修理を保証する期間ではありません。保証内容および期間につきましては、本書に添付の「保証書」に記載いたしております。

アフターサービスについて

- 本製品は、保証書が付いています。
お買上げの際に、販売店より必ず保証欄の「お買上げ年月日」と「販売店印」の記入を受けてください。
- 保証期間は、お買上げ日より1年です。
保証期間中の修理は、お買上げの販売店に依頼してください。
保証書の記載内容により、修理いたします。
その他詳細は、保証書を参照してください。
- 保証期間経過後の修理（有料）については、お買上げの販売店に、依頼してください。
- 本製品の補修用性能部品の保有期間は、製造打ち切り後6年です。
補修用性能部品とは、その製品の機能を維持するために、必要な部品です。
- サービスパーツについて
羽根などのサービスパーツについては、お買上げの販売店に、お問い合わせください。

■ 使いかたやお手入れなどのお問い合わせは下記へ

本製品についての取扱いや、お手入れ方法のお問い合わせ、転居されたり贈答品などで、販売店に修理の依頼ができない場合は、右記へお問い合わせください。

「山善 家電お客様サービス係」
ナビダイヤル ☎ 0570-077-078

※PHS、IP電話など一部の電話からは、利用できません。

受付時間：10：00～17：00（土、日、祝日を除く）

FAXまたはEメールでのお問い合わせも受け付けています。
その際は、製品名、品番、お問い合わせ内容、お名前、電話番号を記入のうえ、お問い合わせください。

●FAXでのお問い合わせは ☎ 0120-680-287
●Eメールでのお問い合わせは info_m@yamazen.co.jp

個人情報の取扱いについて
株式会社 山善およびその関係会社は、お客様の個人情報やお問い合わせ内容を、お問い合わせへの対応や修理、その確認などのために利用し、その記録を残すことがあります。
また、個人情報を適切に管理し、修理業務などを委託する場合や正当な理由がある場合を除き、第三者には提供しません。

※お問い合わせのときは、保証書に記載の製品名、品番をお知らせください。